

第6回 日本オーストラリア学会 関西例会のお知らせ
(追手門学院大学オーストラリア研究所共催、豪日交流基金助成)

* 非会員の方も参加できます。

日 時 : 2008年3月8日(土) 14:00~17:00

場 所 : 茨木市西安威 2-1-15 追手門学院大学 5号館 3階 5301 教室

連絡先 : 同大学オーストラリア研究所 Tel : 072-641-9667 / FAX : 072-643-9476 /

Email : cas@jimu.otemon.ac.jp URL: <http://www.otemon.ac.jp/cas/>

* 会場は当日変更する可能性があります。ホームページでご確認ください。

発 表 : [1 は 14 : 00 ~ 14 : 50、(休憩 14 : 50 ~ 15 : 10)、2 は 15 : 10 ~ 17 : 00]

1. "Some Foreign Policy Implications of the 2007 Australian Federal Election"

「2007年オーストラリア総選挙結果と外交政策」

Professor Dennis Rumley デニス・ラムレイ (エディス・コーワン大学教授)

2. "The Australia-Japan Security Relationship—How Much Further Can it Go?"

「日豪安全保障協力はどこに向かうのか」

Emeritus Professor Paul Dibb ポール・ディブ (オーストラリア国立大学名誉教授)

* 発表は英語ですが通訳がつきます。

交 通 : JR 茨木駅西口南へ7分「マイカル茨木」横、または阪急茨木市駅西口から

追手門学院スクールバス(無料) 14:00 発。ほかに阪急バスもあります。

講師紹介 :

1. デニス・ラムレイ教授

1976~2006年 : ウェスタン・オーストラリア大学勤務。1991年東京大学教授、2003年京都大学教授。追手門学院大学オーストラリア研究所等との共同研究多数。

2007年~ : エディス・コーワン大学インド洋研究グループ主任。専門は政治地理学。

2. ポール・ディブ名誉教授

1974~1991年 : オーストラリア国防省勤務。1986~88年合同情報機関所長、1988~91年国防副次官を歴任。1988年オーストラリア勲章(OAM)受賞。

1991~2003年 : オーストラリア国立大学太平洋アジア研究所 戦略研究センター長。

2006年アセアン地域フォーラムなどに参加。麻生太郎外務大臣から感謝状。

※例会に関しては、発表者が大学院生の場合に限り、居住地と例会会場間の交通費に関し、主要都市間の交通費実額の半額を、1万円を極度額として、補助します。



Australian Government

豪日交流基金

Australia-Japan FOUNDATION

